



種子植物

アベリア ©moriko\_flowers  
 シャガ ©ダイオウダンゴムシ  
 ケムリノキ ©pio\_sun  
 オドリコソウ ©YUKI00619  
 キツネアザミ ©pio\_sun  
 イロハモミジ ©YUKI00619

千代田区生きものさがしで見つけた生きもの



鳥類



昆虫クモ

アオサギ ©しばいぬはともだち  
 ハシブトガラス ©ゆうたくん  
 コブハクチョウ ©Ikitoshiikerumono  
 ヒガシニホントカゲ ©エソオオカゲ  
 アオスジアゲハ ©ハチ @混ぜなき危険  
 セイヨウミツバチ ©tazy  
 キムネクマバチ ©Metron  
 クロオオアリ ©Metron  
 モリチャバネゴキブリ ©Metron  
 アサギマダラ ©おそお  
 コシアキトンボ ©ahomma  
 ツバキシギゾウムシ ©ゆうたくん



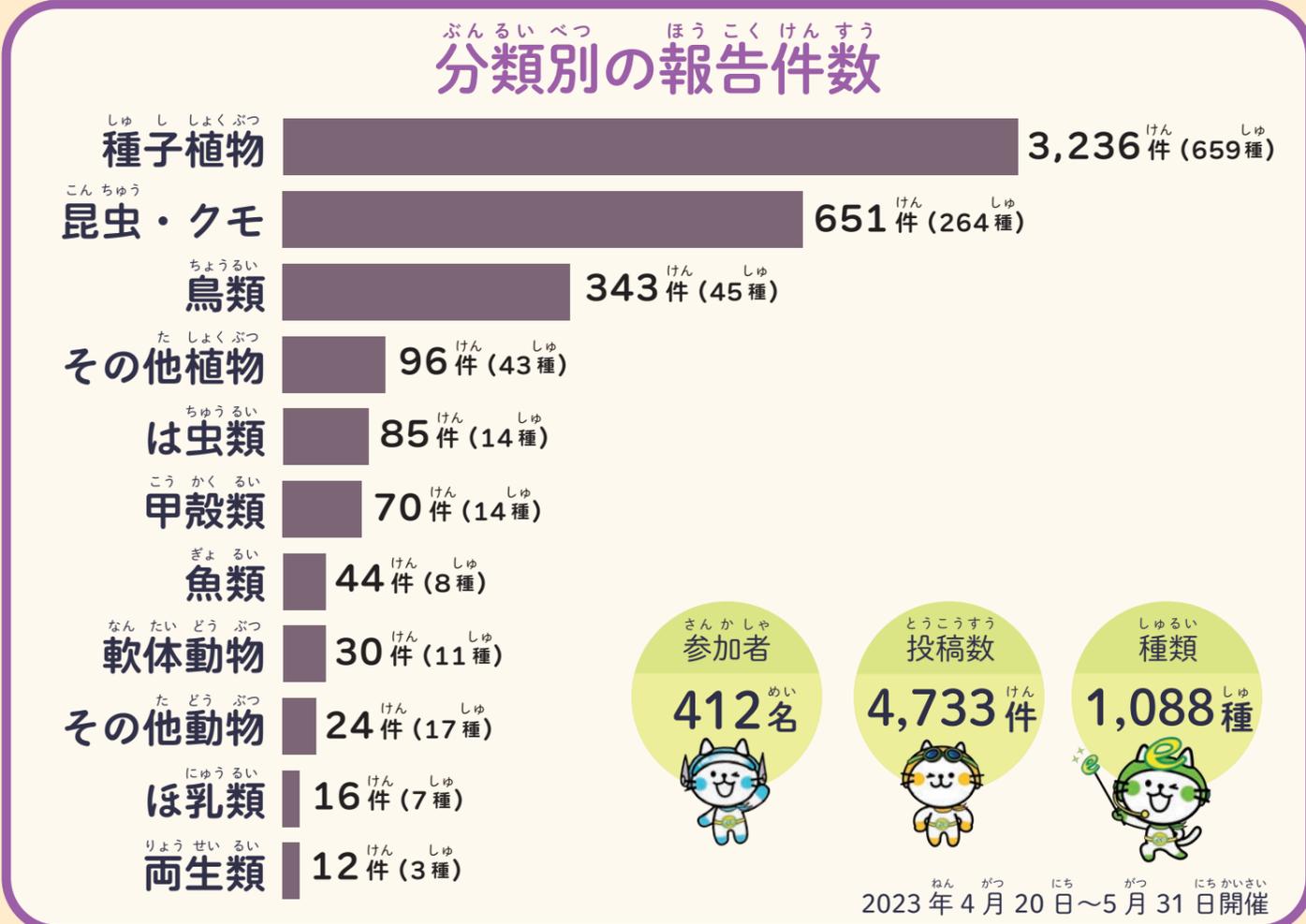
絶滅危惧

ハシビロガモ カモ目カモ科  
 高知県 (絶滅危惧II類)、青森県・長崎県 (準絶滅危惧)  
 先がスコップ状になった、黒や茶色のくちばしを持つカモです。  
 このくちばしで水を吸い込み、植物プランクトンを濾しとって食べています。

ニホンスッポン カメ目スッポン科  
 東京都 (絶滅危惧I類)、福井県 (準絶滅危惧)  
 東京都では絶滅危惧I類に指定されている希少種です。流れの緩やかな場所にすんでいます。主に魚類、貝類、甲殻類、水生昆虫を食べます。



絶滅危惧



※報告のあった種のうち、バイオームのデータベースと照合できなかった種は報告件数から除外して計算しています。  
 ※バイオームでの投稿のうち、しつもん投稿、科・目・分類での投稿は種数から除外して計算しています。

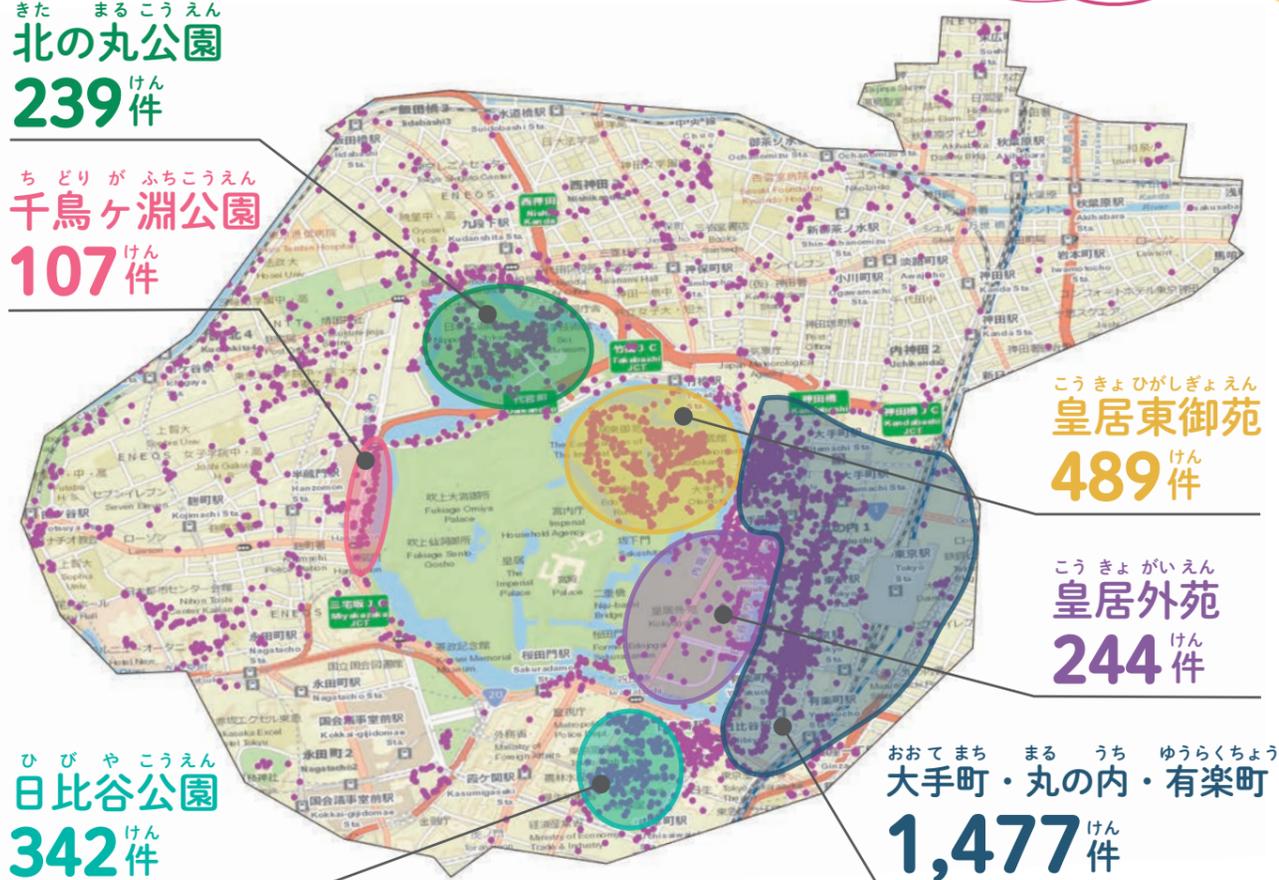
# はっけん 生きもの発見マップ

2023 春編

きた まる こうえん  
北の丸公園  
239 けん 件

ちどり が ふちこうえん  
千鳥ヶ淵公園  
107 けん 件

ひびや こうえん  
日比谷公園  
342 けん 件



こうきょひがしぎょえん  
皇居東御苑  
489 けん 件

こうきょ がいえん  
皇居外苑  
244 けん 件

おおてまち まる うち ゆうらくちょう  
大手町・丸の内・有楽町  
1,477 けん 件

おおてまち まる うち ゆうらくちょう  
大手町・丸の内・有楽町

ケヤキやイチヨウなどの街路樹や、バラなどの栽培植物が多く投稿されました。スズメやドバトなどの都心でもよく見られる生きものの投稿も目立ちました。

こうきょひがしぎょえん  
皇居東御苑

コイやハナショウブといった水辺の生きものが多く投稿されました。フタリシズカなどの都心では珍しい植物も見られました。

ひびや こうえん  
日比谷公園

アオサギなどの鳥類や、ツマグロヒョウモンなどのチョウ類が多く投稿されました。

こうきょがいえん  
皇居外苑

皇居外苑を代表するクロマツや、春らしいコスミレなどの野草の投稿が多く見られました。濠の近くではカイツブリなどの水鳥の投稿もありました。

きた まる こうえん  
北の丸公園

クサイチゴなどの野草や、ナミテントウなどの公園でよく見られる生きものの投稿がありました。

ちどり が ふちこうえん  
千鳥ヶ淵公園

野草を中心とした投稿が目立ちました。他の都心地域では投稿の少ないオドリコソウなど、千代田区ならではの自然が見られました。

とうこうすう  
投稿数の  
おおい順です！



## 1 ドバト

もく か  
ハト目ハト科

げんしゅ 原種のカワラバトが家畜化され、野生化したものをドバトと呼びます。街中で目にするのが多い種類です。

©Metron



## 2 スズメ

もく か  
スズメ目スズメ科

しょくぶつ たね むし はな みつ  
植物の種、虫、花の蜜など色々なものを食べる雑食性の鳥です。頬の黒い模様がトレードマークです。

©tazy



## 5 イチョウ

もく か  
イチヨウ目イチヨウ科

しゅし 種子である「ギンナン」は、外側の部分の匂いで嫌われがちですが、殻の中身は食材として用いられます。

©デンデン 33 歳



## 7 ケヤキ

もく か  
バラ目ニレ科

ほんしゅう きゅうしゅう ぶんぶ  
本州から九州まで分布している、冬に葉を落とす落葉広葉樹の一種です。幹の枝分かれが多いのが特徴です。

©Kitoshiikerumono



## 9 サツキ

もく か  
ツツジ目ツツジ科

むかし にほん こよみ きゅうれき がつ  
昔の日本の暦「旧暦」の5月に一斉に咲きそろうことから、サツキと名づけられたと言われています。

©Tom1024

み 見つけた  
生きもの

# ランキング



## 2 バラ (栽培品種)

もく か  
バラ目バラ科

えだ の ばし かた はな いろ  
枝の伸ばし方、花の色など様々な品種があります。土に含まれる成分によって花の色が変わります。

©mamoruNODA



## 4 ツワブキ

もく か  
キク目キク科

おお 大きいものは 30cm ほどの大きさの葉をつける植物で、水場が近い岩場などで見られます。

©葉山遥



## 6 ハルジオン

もく か  
キク目キク科

はる さ たねそう ちよっけい  
春に咲く多年草で、直径 2cm ほどの花を付けます。全国各地に分布を広げている外来種です。

©Onay



## 8 アジサイ (栽培品種)

もく か  
ミズキ目アジサイ科

ひんしゅ はな つ せんこくかく  
品種によって花の色や形が大きく違います。青のほかにも、薄紫、水色、ピンクなどの色があります。

©ゴイサギ



## 10 ドクダミ

もく か  
コショウ目ドクダミ科

しろ はな み  
白い花びらのように見えるものは「総苞片(そうほうべん)」といい、葉っぱが形を変えたものです。

©月猫



昆虫  
クモ

クロアゲハ ©ねむおくん  
イチモンジセセリ ©shellybiome  
シロテンハナムグリ ©しばいぬはともだち  
ヤマトタマムシ ©アユムスギモト  
シオカラトンボ ©しばいぬはともだち  
カムルチー ©melodians

魚類



カムルチー ©melodians

千代田区 生きものさがしで見つけた生きもの 2023夏編



鳥類

カワセミ ©宝石泥棒  
ハクセキレイ ©トモゾー  
カワウ ©広島カープファン  
イソヒヨドリ ©igavisual

は虫類

クサガメ ©melodians  
ニホンカナヘビ ©おのこぎり虫  
ヒガシニホントカゲ ©ahomma

種子植物

ワルナスビ ©borc  
ムラサキツメクサ ©ともっぺりん  
ノゲシ ©マルアナヒメバチ



ムラサキハンゲ オモダカ目 サトイモ科

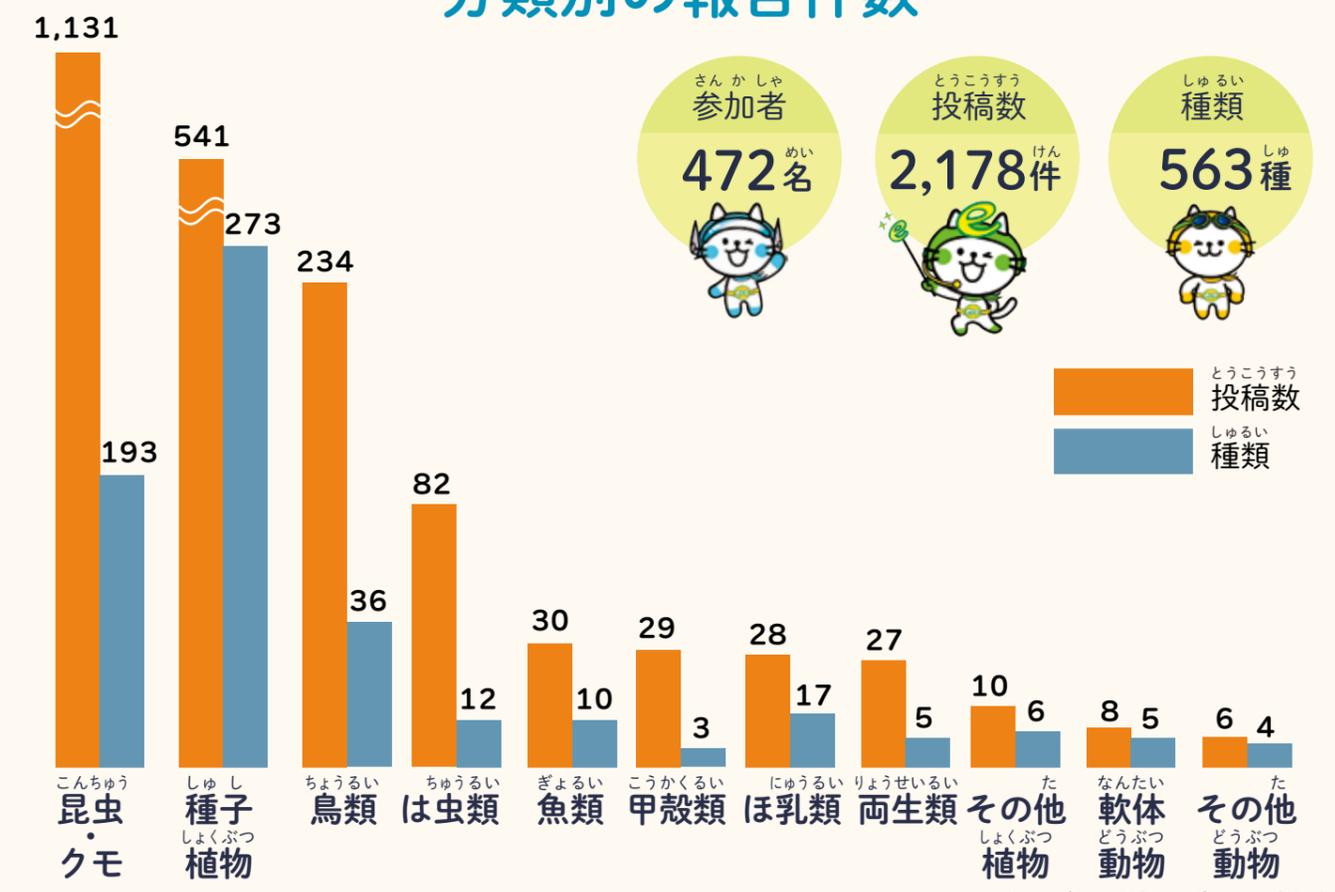
あぜ道や畑、野原に生育する植物です。花は仏炎苞と呼ばれる葉に包まれています。ムラサキハンゲはこの仏炎苞が暗い紫色なのが特徴です。

オオシロフクモバチ ハチ目 クモバチ科

体は黒色で、おしりに白い模様があるベッコウバチの仲間です。大型のクモを捕らえ、麻酔液を注入し、卵を産み付けて幼虫のエサにします。



分類別の報告件数



2023年7月24日~8月31日開催

※報告のあった種のうち、バイオームのデータベースと照合できなかった種は報告件数から除外して計算しています。  
※バイオームでの投稿のうち、しつもん投稿、科・目・分類での投稿は種数から除外して計算しています。



# はっけん 生きもの発見マップ

2023 夏編

きた まる こう えん 北の丸公園

174 けん 件

くだんざかこうえん 九段坂公園・ちどりがふちりくどうしゅうへん 千鳥ヶ淵緑道周辺

49 けん 件

ひびやこうえん 日比谷公園

159 けん 件

こうきよひがしぎょえん 皇居東御苑

74 けん 件

こうきよがいえん 皇居外苑

30 けん 件

おおてまち まる うち ゆうらくちょう 大手町・丸の内・有楽町

153 けん 件

きた まる こう えん 北の丸公園

ミンミンゼミなどの夏らしい生きものや、チョウトンボやアズマヒキガエルのような水辺の生きものも発見されました。

ひびやこうえん 日比谷公園

園内には池が点在し、ダイサギやカワセミといった、都市部ではなかなか見ることの少ない水辺の鳥類も発見されました。

おおてまち まる うち ゆうらくちょう 大手町・丸の内・有楽町

イチョウなどの街路樹をはじめ、ハラビロカマキリやシオカラトンボなどの多様な生きものが発見されました。

こうきよひがしぎょえん 皇居東御苑

周囲がお濠に囲まれているため、アオスジアゲハやギンヤンマ、ヒメガマなどの水辺を好む生きものが多く発見されました。

くだんざかこうえん 九段坂公園・ちどりがふちりくどうしゅうへん 千鳥ヶ淵緑道周辺

ヤマトタマムシやホシホウジャクなど、都市部の一般的な遊歩道では珍しい生きものが多く発見されました。

こうきよがいえん 皇居外苑

お濠を中心にコブハクチョウやクサガメなどの水辺の生きものが発見されました。

とうこうすう おお じゅん 投稿数の多い順です!

1 アブラゼミ カメムシ目 セミ科



「ジリジリジリ…」と鳴きます。日本の夏を代表するセミの仲間です。

3 シオカラトンボ

トンボ目 トンボ科



池や沼、湿地の近くで見られます。成熟したオスは薄い水色で、メスは黄色っぽい体色をしています。

5 アオサギ

ペリカン目 サギ科



長いくちばしと脚をもつ体の大きな水鳥です。魚や両生類を食べるため、大きな池やお濠で見られます。

7 ドバト

ハト目 ハト科



市街地や公園などでよく見られるハトの仲間です。首の周りを膨らませて「クックー」と鳴きます。

9 カイツブリ

カイツブリ目 カイツブリ科



潜水が得意な小型のカモです。水に潜って魚や甲殻類を捕まえます。「キリリリ」と大きな声で鳴きます。

み 見つけた 生きもの

ランキング

2 ミンミンゼミ

カメムシ目 セミ科



「ミンミンミンミー…」という特徴的な声で鳴きます。体の黒色や緑色のまだら模様が特徴です。

4 アオスジアゲハ

チョウ目 アゲチョウ科



青白い模様が美しいアゲハチョウで、公園や河川敷などでよく見られます。水辺で吸水していることもあります。

6 カルガモ

カモ目 カモ科



年中見ることができカモの仲間です。クチバシの先が黄色で、「グェツ、グェツ」と濁った声で鳴きます。

8 ハラビロカマキリ

カマキリ目 カマキリ科



全体的に横に太くがっちりしており、腹の幅が広く、羽に白い紋があることが特徴のカマキリの仲間です。

10 サルスベリ

フトモモ目 ミソハギ科



夏から秋にかけて比較的長い期間にわたり花を咲かせます。花の色は品種によって違い、ピンク色や赤紫色、白色など様々です。